



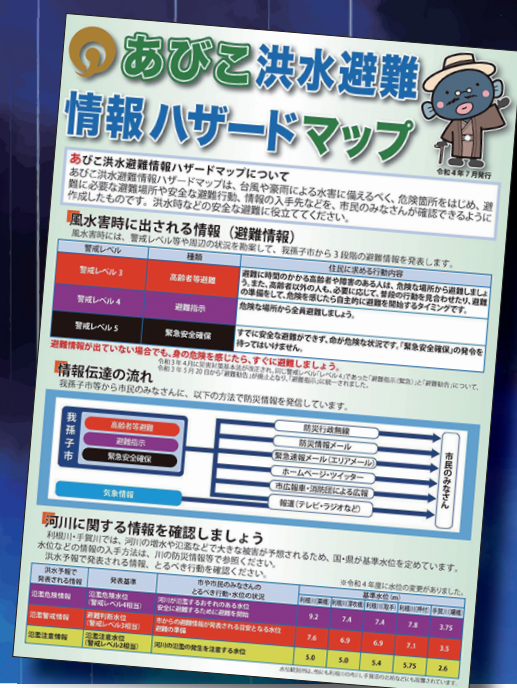
「あびこ洪水避難情報ハザードマップ」を配布

台風や豪雨による水害に備えるため、洪水避難情報に特化した「あびこ洪水避難情報ハザードマップ」を作成しました。7月中旬から自治会を通して自宅にお届けします。

また、7月26日(火)から市民安全課、市民課、各行政サービスセンターでも配布します。自治会に加入していない方はご利用ください。自治会を未結成の50世帯以上のマンション管理組合には、市から直接お届けしますのでお問い合わせください。

詳しくは市ホームページ(QRコード参照)をご覧ください。

☎ 市民安全課・内線295



ハザードマップで確認できること

- 浸水想定区域 ○風水害時に出される避難情報
- 緊急時の情報入手先 ○開設する避難所
- 大雨時に取るべき行動 など

防災行政無線でお知らせする避難情報などが聞こえにくいときは

防災行政無線では、避難情報などをお知らせします。聞こえにくい場合は、テレホン案内やメール配信サービスをご利用ください。

テレホン案内(放送内容の確認) ☎0120-031676

防災行政無線で新たな放送が流れた場合は、情報が更新されます。

メール配信サービス(要事前登録)

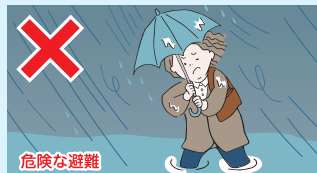
登録手順 ①abiko-reg@kmel.jpに空メールを送信(右記QRコードから送信可) ②折り返し送られてくる登録案内メールに沿って登録※メールが届かない場合は、メール受信の許可設定(ドメイン名「@city.abiko.chiba.jp」)をし、再度空メールを送信してください。



☎ 秘書広報課広報室 ☎7185-1269

立ち退き避難・高所への避難

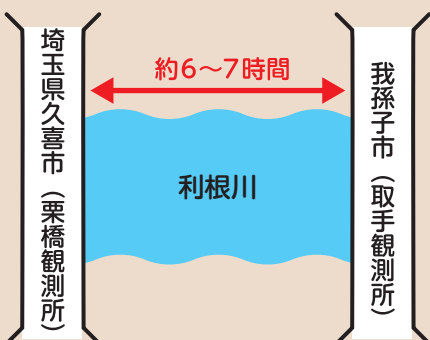
警戒レベル3「高齢者等避難」や警戒レベル4「避難指示」が発令された場合、早めの立ち退き避難が重要です。ただし、避難経路がすでに浸水している場合など、危険な状況での避難はできるだけ避けてください。近隣の高い建物や自宅の2階など、高い場所へ移動するという判断も重要です。また、土砂災害の危険性があるときは屋内でも崖と反対側に避難しましょう。



安全な避難を

市周辺の水位が上昇するのは、栗橋水位観測所の水位上昇から約6~7時間後が目安です。

ある程度時間の猶予があるので、大雨のときや真夜中など危険な状況での避難は避け、焦らず安全な避難行動を取りましょう。



基準水位が変更

令和4年度に、利根川(栗橋、芽吹橋)の基準水位が変更されました。避難情報発令の基準となる水位観測所および水位は下表のとおりです。洪水予報で発表される情報と、取るべき行動を確認しましょう。

洪水予報で発表される情報	発表基準	①水位の状況 ②市民の皆さんが取るべき行動	基準水位(m)				
			利根川(栗橋)	利根川(芽吹橋)	利根川(取手)	利根川(押付)	手賀川(曙橋)
氾濫危険情報	氾濫危険水位(警戒レベル4相当)	①河川が氾濫するおそれのある水位 ②安全に避難するために避難を開始	9.2	7.4	7.4	7.8	3.75
氾濫警戒情報	避難判断水位(警戒レベル3相当)	①市からの避難情報が発表される目安となる水位 ②避難の準備	7.6	6.9	6.9	7.1	3.5
氾濫注意情報	氾濫注意水位(警戒レベル2相当)	①河川の氾濫の発生を注意する水位	5.0	5.0	5.4	5.75	2.6